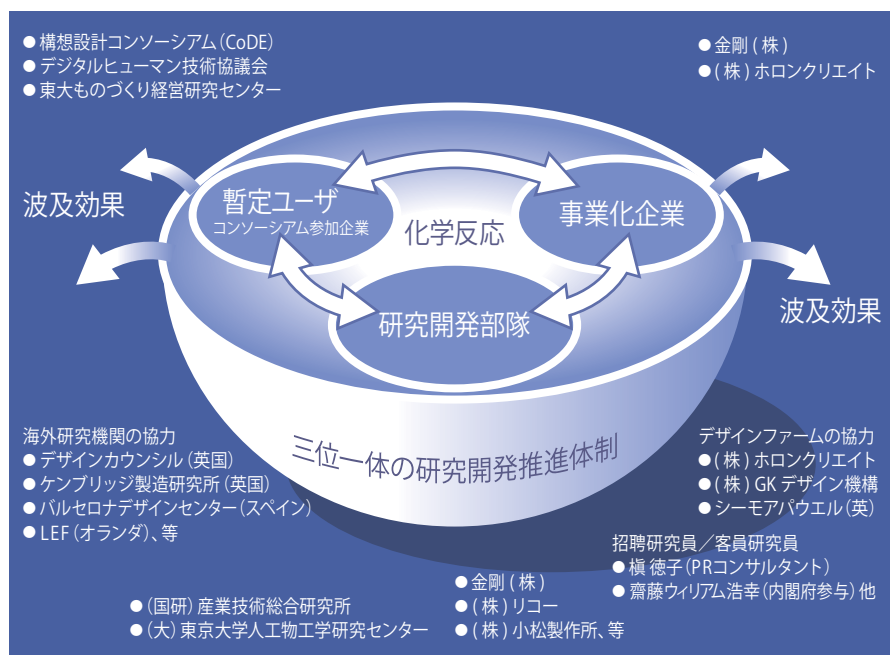


本プロジェクトのご紹介

デザイン思考による研究開発

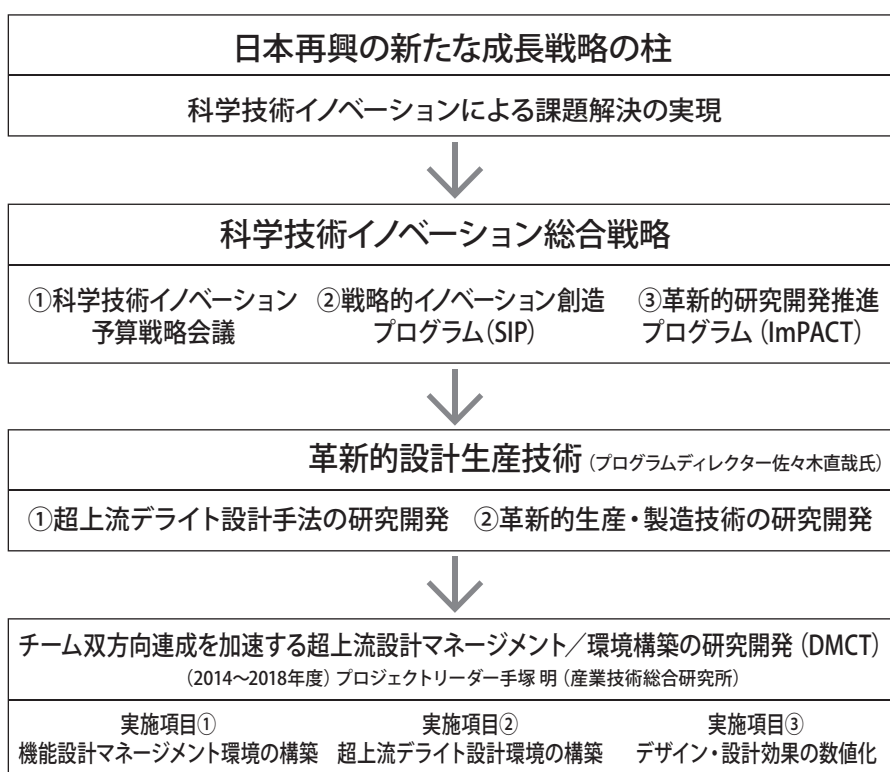
1業種1社を基本として、複数業種の製造系企業から構成される「構想設計コンソーシアム (CoDE)」を設立・運営し、研究成果の試し打ち実証を行い、そこからのフィードバックを研究開発に反映させるべく PDCA のサイクルを実行しています。



プロジェクトの位置付け

本プロジェクトは、内閣府が進める「戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)」の対象課題の一つである「革新的設計生産技術」の研究開発項目「超上流デライト設計手法の研究開発」に該当する、応用的・実用的研究です。

本プロジェクトでは、日本のものづくりの川上川下間に存在する専門分野や特性による組織の分断を解決するフラットな双方向連携のためのマネージメント環境構築の研究開発を行い、仮実証により完成度を上げ実用化に向けた研究開発を行います。



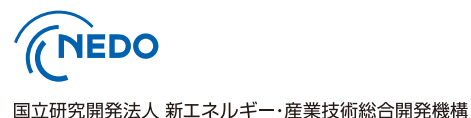
■ 研究代表機関



■ 共同提案



■ 内閣府SIP: 革新的設計生産技術



チーム双方向連成を加速する 超上流設計マネージメント/ 環境構築の研究開発

内閣府SIP: 革新的設計生産技術

www.monozukuri.org/dmct/

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
東京大学 人工物工学研究センター
金剛 株式会社

見える、繋ぐ、創る。

